

一般質問

市政全般にわたり17人の議員が質問(要旨を掲載)



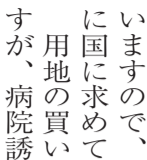
池田 徳晴 議員《ごま大志会》

キャンプ座間返還予定地 活用について

キャンプ座間返還予定地の活用については、市民要望が強い救急対応が可能な総合的病院の誘致や新消防庁舎建設等施設整備を計画しています。が、返還に向けたスケジュールと各ゾーンが使用する用地

地の転貸という新たな制度を活用しての借り上げです。また、新消防庁舎ゾーンは時価での買い取り、公園ゾーンは3分の2が無償貸与、残りは時価で買い取り、道路・歩道用地は全て無償譲与です。

健康部長 診療科目は内科、外科、眼科、耳鼻咽喉科、小児科などを基本とし、さらに本市にふさわしい病院機能を検討しております。



中学校給食諸課題の共有を!

佐藤 弥斗 議員《ごま大志会》

私は中学校における完全給食を実施すべきと考えており、アンケート結果をみても保護者85.9%、中学生51.2%、教職員24.9%が給食を希望しています。学校給食庁内検討委員会において、市専任の栄養士が献立を作成し安全な食材を発注するとともに民間業者の調理施設を利用するデリバリー方式が、授業課程への影響が少なく財政負担も低い

初期投資経費約1億430万円、経常経費毎年約1億1120万円という試算がなされました。アンケート結果や中間報告を保護者や生徒、先生で共有し、一緒に考える場が必要だと考えますが、ご所見を伺います。

事前準備経費は約540万円、

検討懇話会の報告書やアンケート結果はホームページで公開しており、保護者・生徒・先生方にご理解を頂かなければならないものと考えます。



安海 のぞみ 議員《神奈川ネット》

知的・精神障がい者の 雇用促進を!

障害者雇用促進法の改定で法定雇用率が民間2%、国・地方自治体は2.3%へと引き上げられますが、問題なのは精神障がい者は雇用率に算定されるものの雇用の義務はないことです。本市職員の採用について知的や精神の障がいを持つ方の採用の有無をこれまでの実績をふまえてお教えください。また、さまざま障がい特性に対応し社会参加を高めるために、本市としての障がい者雇用の現状

総務部長 知的・精神の障がいを持つ方を採用する場合、本人と周囲双方が働きやすい環境を整備する必要があります。現在はそのような環境が整っていないため、採用には至っておりません。



沖永 明久 議員

不適正な税金の支出 観光協会への業務委託

2010年度、11年度と市から座間市観光協会へ観光基盤整備事業委託料として年間460万円が支出されており、観光協会から提出された成果報告書によると、「観光協会の事業計画」「会員加入促進」「会報の編集事務」などを行ったことが書かれております。

環境経済部長 ご指摘のとおり、委託内容には観光協会の本来業務と重複するものがあります。今後は、しっかりと精査して取り組んでまいります。



安田 早苗 議員《公明党》

地方税における コンビニ収納の実施を!

単身世帯や共働き世帯がふえ、ますます高齢化する社会にあって私たちの生活スタイルも多様化し、今やコンビニは私たちの生活に欠かせない

存在になっていきます。行政サービスを提供する上で多様化するニーズに迅速に 대응するため、地方税の収納についてもコンビニを活用することは大

変効果的であり、市民の利便性の向上とともに徴収率の向上にも期待ができるものと考えます。本市における地方税のコンビニ収納の実施についての所見を伺います。

市長 コンビニという資源を生かすことは市民の利便性の向上に間違いなくつながる

わけで、考えなければいけないことです。コンビニのインフラを活用するため、現在税等のコンビニ収納等専門部会を設置し、コンビニ収納実施に向けて検討を進めています。

企画財政部長 平成26年度実施をめどに進めてまいります。



上原 本尚 議員《公明党》

カレスト座間地区の 再開発計画について問う

日産自動車カレスト座間地区の再開発計画について、完成時期と計画の提案を受けての市としての考え方と再開発による経済効果、雇用効果についてご所見を伺います。

都市部長 完成は平成27年春の予定で、自動車情報館のための展示場や博物館などと大型商業施設のための店舗、飲食店や映画館などとなります。約3千人の雇用のうち約70%が地元雇用とされ、提案者の試算では、5億円の納税が発生し地域に還元されることと

また、計画されている緑道は、市が整備を進めております。また、計画されている緑道は、市が整備を進めております。また、計画されている緑道は、市が整備を進めております。



芥川 薫 議員《新政いさま》

児童・生徒の安全対策を

震災時に落下物から頭を守るための策として、現在、本市の小学校では防災頭巾で対応していますが、中学校では何ら対策がなされておられません。昨年の震災後の余震が続く中、小学生が防災頭巾で頭を守る一方で、中学生は何も頭などを覆うものがなく登下校をしております。災害時の落下物対策としてヘルメットを購入し、学校・家庭両用として対応することも必要と考えます。

教育長 個人で使用するのは、原則個人でのご負担をお願いしております。中学生の防災頭巾やヘルメットの着用については、議員ご指摘のとおり現在1校もな

く、中学校と教育委員会としても協議すべき内容と認識しております。

市で全額負担することは厳

しいと思いますので、保護者にもご理解をいただき、一定のご負担と公費で児童・生徒に持たせることはできないのか、ご所見をお聞かせください。

教育長 個人で使用するのは、原則個人でのご負担をお願いしております。

本会議の概要

- ▽11月29日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程・委員会審査報告・質疑・討論・採決、議案上程・提案説明・質疑・委員付託
- ▽12月6日 一般質問
- ▽12月7日 一般質問
- ▽12月10日 一般質問、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託
- ▽12月21日 議案上程・委員会審査報告・質疑・討論・採決、継続審査案件上程、基地対策特別委員会中間報告・質疑、議員派遣について上程、議員提出議案上程・提案説明・質疑・委員会付託・討論
- 省略・採決、閉会
- なお、討論、質疑、総括質疑は、次の議員が行いました。
- 討論(11月29日)
 - 沖永明久(会派に所属しない議員)、伊藤正(新政いさま)、中澤邦雄(日本共産党)、池田徳晴(ごま大志会)、安海のぞみ(神奈川ネット)、小野たづ子(公明党)
- 総括質疑(11月30日)
 - 佐藤弥斗(ごま大志会)、長谷川光(新政いさま)、中澤邦雄(日本共産党)、稲垣敏治(公明党)、安海のぞみ(神奈川ネット)
- 討論(12月21日)
 - 沖永明久(会派に所属しない議員)、京免康彦(新政いさま)、安海のぞみ(神奈川ネット)、佐藤弥斗(ごま大志会)、稲垣敏治(公明党)、中澤邦雄(日本共産党)